

第 27 回埼玉臨床工学会プログラム

9:20～ 開場(受付開始)

9:50～10:00 開会挨拶、オリエンテーション

10:00～10:50 一般演題 セッション I

座長:藤原 充志 所沢ハートセンター 臨床工学科

内田 隆行 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部

0-1 特殊血液浄化療法の術式毎に、異なる指示箋を準備した試みについて

中島 大貴 社会医療法人 壮幸会 行田総合病院 ME 課

0-2 当院における災害対策の取り組み～アクションカードを用いた避難訓練～

山本 俊志 戸田中央腎クリニック 臨床工学科

0-3 数値解析ソフトを使用したシャント音の可視化に関する検討

野本 亨 埼玉医科大学病院 臨床工学部

0-4 シュアプラグ AD を血液浄化療法のコネクタに用いた機能性と操作性の評価

志村 聡郁 戸田中央総合病院 臨床工学科

0-5 ニプロ社製透析用監視装置 NCV-3 における過酢酸系除菌洗浄剤

サナサイド-NX の使用評価

萩原 豪人 (医)健正会 須田医院 臨床工学課

11:00～11:50 平成 29 年度 埼玉県臨床工学技士会定時総会

12:00～13:00 ランチョンセミナー

司会:岡田 浩一 先生 埼玉医科大学 腎臓内科 教授

「多発性嚢胞腎の病態と治療」

井上 勉 先生 埼玉医科大学 腎臓内科 准教授

共催:大塚製薬株式会社

13:10～14:40 シンポジウム “今のCE、昔のCE～世代間のギャップはどこにある？～”

司会：百瀬 直樹 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部
山下 文子 (医)蒼龍会若葉内科クリニック

S-1 将来どのような臨床工学技士になりたいか？

加藤 未希 埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科 4年生

S-2 二年目の臨床工学技士が感じている理想と現実

田中 杏実 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部

S-3 世代間のギャップ ～若手の立場から～

柳川 拓真 さいたま赤十字病院 臨床工学技術課

S-4 昔のME、今のME 何が違うか？

岩花 妙子 獨協医科大学越谷病院 臨床工学部

S-5 今のME、昔のME ～世代間のギャップはどこにある～

松本 晃 上尾中央総合病院 臨床工学科

14:40～15:30 一般演題 セッションⅡ

座長：木村 敏和 独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床工学室
加藤 和也 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 臨床工学部

O-6 当院における在宅人工呼吸療法の停電対策と取り組み

阿部 博樹 プラーナクリニック 医療技術部 臨床工学科

O-7 当院におけるネーザルハイフローの使用状況の調査

長谷川 海斗 新座志木中央総合病院 臨床工学科

O-8 Optiflow Junior 鼻カニューレ先端閉塞時における加温加湿器 PMH8000 の動作検証

菊池 安己 埼玉医科大学病院 臨床工学部

O-9 人工呼吸器の駆動音の比較検討

小暮 佳央里 獨協医科大学越谷病院 臨床工学部

O-10 当院の内視鏡室における Capnostream 20P の使用経験について

山田 拓洋 新座志木中央総合病院 臨床工学科

15:30～16:40 一般演題 セッションⅢ

座長：佐藤 直子
高橋 幸一

三愛病院 臨床工学科
イムス富士見総合病院 臨床工学科

0-11 病棟の1通のインシデントレポートが全国レベルの医療機器の改善につながった1例

楠本 雅哉 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部

0-12 病院移転における臨床工学技士の関わり

小林 正幸 埼玉県立小児医療センター 臨床工学部

0-13 パルスオキシメータにおける感染対策への取り組み

見上 純 社会医療法人 さいたま市民医療センター 臨床工学科

0-14 安全かつ実用的なPCPS運用の工夫

金澤 健太 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部

0-15 冠動脈穿孔症例の検討

加藤 和也 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 臨床工学部

0-16 当院の臨床工学科における実習生に対する取り組み

高橋 絢香 新座志木中央総合病院 臨床工学科

0-17 磁場式ナビゲーションにおける伏臥位症例の金属干渉軽減における取り組み

大野 慶伍 上尾中央総合病院 臨床工学科 呼吸循環

16:40～ 閉会挨拶